

第1日目 プログラム 10月24日(木) 第1会場 (7F 小田島組☆ほ～る)

大会長講演

9:40～10:20

地域の危機を支える精神科救急 ～東日本大震災津波の復興支援への感謝～ 42

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

演者：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／同学部 災害・地域精神医学講座／
岩手県こころのケアセンター）

先達に訊く

10:30～11:10

岩手県の精神科医療..... 40

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：伴 亨（社団医療法人法成会 平和台病院）

ランチョンセミナー1

11:30～12:30

維持期から逆算した統合失調症の救急・急性期治療戦略 140

座長：三條 克巳（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：森川 文淑（医療法人社団圭泉会 旭川圭泉会病院）

共催：大塚製薬株式会社

来賓挨拶

14:30～14:35

辺見 聡（東北厚生局長）

岩手県感謝状贈呈式

14:35～14:50

大会長セッション 対談

14:50～15:50

岩手の復興を語る..... 50

司 会：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

対談者：達増 拓也（岩手県知事）

斎藤 純（作家／石神の丘美術館 芸術監督）

大会長企画特別講演1

16:10～17:00

東日本大震災津波の教訓と伝承 一命を守る取り組みを次世代へ「忘れない、伝える、備える」— … 44

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／同学部 災害・地域精神医学講座
岩手県こころのケアセンター）

演者：平野 公三（岩手県大槌町長）

シンポジウム4 「精神科救急をめぐる子どもへのまなざし—精神科救急医療の現場で出会う子どもに着目して—」

17:10～18:40

座長：藤田 純一（横浜市立大学精神医学教室／横浜市立大学附属病院 精神科）

八木 淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／岩手医科大学附属病院 児童精神科）

SY4-1 都市部の大学病院の立場から

—親の措置入院で取り残された子どもへの対応、子どもの自傷や自殺企図への対応— …… 76

廣内 千晶（横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター 児童精神科）

SY4-2 地方の精神科単科病院の立場から—子ども救急どうしてる？

～児童精神科病棟立ち上げから4年、子ども救急をめぐる課題～ …… 77

佐久間睦貴（社会医療法人あさかホスピタル）

SY4-3 地方の大学病院の立場から

～児童精神科救急システムと初期対応、実態、専門療法への道筋～ …… 78

内出 希（岩手医科大学医学部 神経精神科学講座／岩手医科大学附属病院 児童精神科）

SY4-4 精神科救急に、家族・子どもの視点もくみこむ取り組み ～面ではなく、波へ～ …… 79

齊藤 慧（岡山県精神科医療センター）

第1日目 プログラム 10月24日(木) 第2会場 (8F 会議室804(A))

シンポジウム1 「精神科救急医療における包括的支援マネジメントの将来像(医療政策委員会プロジェクト)」

9:45~11:15

座長：藤田 潔（桶狭間病院藤田こころケアセンター）

SY1-1 包括的支援マネジメントに対するの診療報酬…………… 60

藤田 潔（桶狭間病院藤田こころケアセンター）

SY1-2 精神科外来における看護師中心の包括的支援マネジメントの可能性について…………… 61

佐藤 雅美（一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院）

SY1-3 地域包括ケアチームの取り組み…………… 62

澤野 文彦（桶狭間病院藤田こころケアセンター）

SY1-4 包括的支援マネジメントの現状と課題…………… 63

依田 喬士（公益財団法人復康会 社会復帰事業部）

ランチョンセミナー2 「すぐそこにあるうつ病治療のパラダイムシフト～実臨床に活かすニューロモデュレーション療法～」

11:30~12:30

座長：富田 博秋（東北大学大学院医学系研究科 精神神経科学分野）

変化するうつ病の治療戦略～いま考えるrTMS療法の臨床的位置付け～…………… 141

演者：鬼頭 伸輔（東京慈恵会医科大学 精神医学講座）

精神科救急急性期医療における反復経頭蓋磁気刺激（rTMS）療法の役割…………… 142

演者：木村 大（医療法人学而会 木村病院）

共催：帝人ファーマ株式会社

教育セミナー1

13:30~14:10

精神科救急における子どもヘトラウマインフォームドアプローチ…………… 54

座長：佐久間 啓（社会医療法人 あさかホスピタル）

演者：八木 淳子（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／岩手医科大学附属病院児童精神科）

大会長セッション 対談（第1会場の中継）

14:50~15:50

岩手の復興を語る…………… 50

司 会：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

対談者：達増 拓也（岩手県知事）

齋藤 純（作家／石神の丘美術館 芸術監督）

大会長企画特別講演1（第1会場の中継）

16:10～17:00

東日本大震災津波の教訓と伝承 一命を守る取り組みを次世代へ「忘れない、伝える、備える」― … 44

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／同学部 災害・地域精神医学講座
岩手県こころのケアセンター）

演者：平野 公三（岩手県大槌町長）

シンポジウム5 「被災地支援のノウハウとは？ ―東日本から能登半島、そしてその先へ」

17:10～18:40

座長：長谷川朝穂（社会医療法人公徳会米沢こころの病院）

高尾 碧（島根県立こころの医療センター 精神科）

SY5-1 なごみが被災地支援を通して学んだこと…………… 82

大川 貴子（認定NPO法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会（なごみ）／
福島県立医科大学看護学部）

SY5-2 生活支援と専門支援の両立を目指したからこころステーションの中長期支援…………… 83

渋谷 浩太、櫻庭 隆浩（（一社）震災こころのケア・ネットワークみやぎ）

SY5-3 東日本大震災後の長期支援における高齢者へのデジタルディバイド対策と次世代復興担い手
支援…………… 84

鈴木 満（認定NPO法人心の架け橋いわて）

指定発言 これからのDPATの役割と被災地支援 …………… 85

深澤 隆（医療法人財団青仁会青南病院／公益社団法人日本精神科病院協会）

第1日目 プログラム 10月24日(木) 第3会場 (8F 会議室804(B))

シンポジウム2 「精神科救急と医療DX～医療情報の安全管理～」

9:45～11:15

座長：鈴木 健一（地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こころの医療センター）

SY2-1 精神科救急と医療DX～医療情報の安全管理～…………… 66

鈴木 健一（地方独立行政法人静岡県立病院機構静岡県立こころの医療センター）

SY2-2 電子カルテのサイバー攻撃（ランサムウェア）をうけると病院はどうなるか
～情報セキュリティ向上のための対応、万一被害をうけたときのBCPについて～ …… 67

来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

SY2-3 医療情報の安全管理…………… 68

茗原 秀幸（一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会 医療システム部会セキュリティ委員会）

ランチョンセミナー3

11:30～12:30

発売後8年、アセナピンは本当に良い薬剤なのか？ …………… 143

座長：赤田卓志朗（群馬県立精神医療センター）

演者：藤田 潔（医療法人静心会 桶狭間病院藤田こころケアセンター）

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

教育セミナー2

13:30～14:10

救急対応を要するメンタルヘルス不調の妊産婦への対応について…………… 56

座長：小泉 文人（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：福本健太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

シンポジウム6 「ガイドライン2022年版薬物療法の検証：次の改訂に向けた第1歩として」

17:10～18:40

座長：八田耕太郎（順天堂大学大学院医学系研究科精神・行動科学）

杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

- SY6-1 岩手医科大学附属病院の精神科救急における対応について…………… 88
福本健太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）
- SY6-2 都立松沢病院精神科救急病棟における夜間緊急入院事例に対する薬物療法の検証…………… 89
今井 淳司（東京都立松沢病院）
- SY6-3 精神科救急症例に対する薬物療法 —ガイドラインと実際の症例の比較— …………… 90
日野 耕介（公益財団法人復康会 沼津中央病院）
- SY6-4 当院における救急急性期入院での2022年ガイドラインの検証…………… 91
藤田 潔（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- SY6-5 「精神科救急医療ガイドライン2022年版」実臨床での有効性と課題 …………… 92
澤 滋（社会医療法人北斗会さわ病院）

第1日目 プログラム 10月24日(木) 第4会場 (8F 会議室803)

シンポジウム3 「精神科救急における入院時の持ち込み対応と医療安全」

9:45~11:15

座長：長谷川朝穂（社会医療法人公徳会米沢こころの病院）
智田 文徳（社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院）

- SY3-1 精神科入院における私物の持ち込みと課題…………… 70
副島 洋範（医療法人清照会湊病院）
- SY3-2 精神科救急における入院時の持ち込み対応と医療安全…………… 71
岩間 仁（社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院 精神科救急病棟）
- SY3-3 QOLの向上を目指した精神科閉鎖病棟への持ち込み品の再検討 …… 72
渡部 誠（社会医療法人公徳会 米沢こころの病院）
- SY3-4 スーパー救急病棟における、危険物管理の実際と課題…………… 73
折橋 仁（社会医療法人あさかホスピタル）
- SY3-5 急性期の精神科病棟における入院時の持ち込み対応と医療安全…………… 74
辛 尚彦（岩手医科大学附属病院 精神科・児童精神科病棟）

公開PEECコース

13:00~17:30

第32回日本精神科救急学会学術総会 公開PEECコース（PEEC-JAEP32）…………… 132

コースコーディネータ：橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター）

ファシリテーター：橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター）
関口 秀文（医療法人 高柳会 赤城病院）
寺山 毅郎（自衛隊中央病院）
松尾 悠史（慶應義塾大学病院）

第1日目 プログラム 10月24日(木) ポスター会場(5Fギャラリー)

ポスターセッション1 「ライフステージと精神科救急」

17:10~18:40

座長：兼子 義彦（秋田県立リハビリテーション・精神医療センター）

- P1-1 川崎市の精神科救急と退院後支援 ―にも包括における取り組み― …… 148
柴崎 聡子（川崎市総合リハビリテーション推進センター）
- P1-2 成人期症例とともに単科精神科病院救急急性期病棟で入院治療を行った児童思春期症例についての検討 …… 149
館農 勝（特定医療法人さっぽろ悠心の郷・ときわ病院）
- P1-3 精神科救急情報センターにおける認知症高齢者に関する相談の変化について …… 150
矢尾 茜（埼玉県立精神保健福祉センター）
- P1-4 岩手医科大学の三次救急外来における精神科救急システム …… 151
小泉 文人（岩手医科大学 神経精神科学講座）
- P1-5 娘として母の措置入院を約15年間希望しつづけた事例分析 …… 152
加藤 智哉（横浜市立大学医学部看護学科）

ポスターセッション2 「災害支援・新型コロナウイルス感染症関連」

17:10~18:40

座長：三條 克巳（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

- P2-1 認知症者と暮らす家族介護者の災害に対する備えに影響する要因
―2024年能登半島地震前の石川県におけるインタビュー調査― …… 153
遠田 大輔（富山県立大学 看護学部）
- P2-2 ポストコロナ時代の災害メンタルヘルス～能登半島地震被災者支援を通じての学び …… 154
益田 充（日本赤十字社和歌山医療センター 救急科/精神科）
- P2-3 コロナ禍前後のスーパー救急病棟入院患者の患者像、患者背景の比較 …… 155
佐々木俊平（昭和大学横浜市北部病院）
- P2-4 災害対応の基本原則『CSCATTT』を活用した感染制御と病棟管理の実践報告 …… 156
山上 直也（地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター）
- P2-5 令和6年能登半島地震による外来通院患者の精神状態の変化について …… 157
山下 真（石川県立こころの病院）
- P2-6 COVID-19に対する当院での取り組み～精神科病院の感染対策の実際～ …… 158
奈木 栄吉（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P2-7 東日本大震災津波の岩手県被災地でのこころのケアの対策について …… 159
大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座／同学部災害・地域精神医学講座／
岩手県こころのケアセンター）

ポスターセッション3 「非自発入院・行動制限」

17:10~18:40

座長：三田 俊成（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

- P3-1 精神科救急急性期医療入院料病棟の入院患者2,064名における高規格病棟の必要性に関する予測因子の特定：ランダムフォレストを用いた横断研究 …… 160
岩永 麻衣（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部）
- P3-2 措置入院中に重篤な身体疾患のために一般病院に転院後、無断離院に至ってしまった一例 … 161
長谷川和彦（岩手県立南光病院）
- P3-3 済生会横浜市東部病院における過去6年間の神奈川県精神科救急システムによる入院患者の動向について …… 162
志村 冬華（済生会横浜市東部病院精神科／東邦大学医学部精神神経医学講座）
- P3-4 千葉県総合救急災害医療センターにおける行動制限最小化と治療手法の最適化
—最適化が奏功した外国人ケースを通して— …… 163
押川 美鈴（千葉県総合救急災害医療センター）
- P3-5 措置入院患者の身体合併症対応に関する全国WEBアンケート調査 …… 164
小池 純子（国立精神・神経医療研究センター）
- P3-6 スタッフ力の強化への取り組みによる行動制限最小化
～行動制限指示の明瞭化と普遍化、自律的な多職種連携～ …… 165
戸村真手男（医療法人実風会 新生病院）

ポスターセッション4 「病態・診断・評価」

17:10~18:40

座長：兼行 浩史（山口県立こころの医療センター）

- P4-1 少量の飲酒によりせん妄を呈した生来健康な女性の一例 …… 166
田鎖 遥（神奈川県立精神医療センター）
- P4-2 精神科救急医療施設におけるHIV陽性の治療抵抗性統合失調症患者へのClozapine導入の
一症例 …… 167
岩崎 寛範（千葉県総合救急災害医療センター 精神科）
- P4-3 精神科救急病棟に入院した解離性障害患者の臨床的特徴 …… 168
西村 康平（神奈川県立精神医療センター）
- P4-4 院内対人暴力の重症度からみる精神科救急病棟の特徴について …… 169
小森 宏樹（神奈川県立精神医療センター）
- P4-5 急性一過性精神病性障害をともなう鉄欠乏性貧血によるアカシジアの1例 …… 170
吉野 達規（大平下病院薬局／自治医科大学精神医学）
- P4-6 精神科病棟から身体科病棟へ転棟となった患者の精神科的特徴 …… 171
吉田 瑛建（東京都立病院機構松沢病院精神科）

ポスターセッション5 「精神科看護(1)」

17:10～18:40

座長：辛 尚彦（岩手医科大学附属病院看護部）

- P5-1 グループで行う振り返り方法を導入した効果 ～グループミーティング始めました～ …… 172
村山 由紀（未来の風せいわ病院）
- P5-2 折り紙からつながる交流の輪 ～病棟備品に折り紙を設置して～ …… 173
酒井 絵美（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P5-3 虐待防止の視点から看護の質向上を目指して …… 174
野中 英雄（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P5-4 精神科救急急性期医療入院料病棟での児童思春期患者の看護 ―看護師が行う心理教育― …… 175
田島 凌多（社会医療法人居仁会 総合心療センターひなが）
- P5-5 看護師の自己防衛策として防犯ブザー導入後の危険予知意識の変化 …… 176
加藤 雅道（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P5-6 高齢者虐待の問題と人権擁護における当病院・病棟の取り組みについて …… 177
柴田 竜輝（桶狭間病院藤田こころケアセンター）

ポスターセッション6 「多職種連携(1)」

17:10～18:40

座長：吉岡 靖史（岩手医科大学附属病院児童精神科）

- P6-1 旭川圭泉会病院における持効性注射製剤（LAI）導入パス開始1年後の評価 …… 178
大久保陽介（医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院）
- P6-2 旭川圭泉会病院における持効性注射製剤（LAI）導入パス開始1年後の課題
～当院医師および看護師へのアンケート調査をふまえて～ …… 179
芳賀 香織（医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院）
- P6-3 多職種連携によるギャンブル依存症治療プログラム運営の紹介 …… 180
鈴木 りほ（社会医療法人智徳会未来の風せいわ病院）
- P6-4 地域の精神科救急を支える上での多職種連携とは
～岩手県精神科救急情報センター主催「地域連携研修会」を通して～ …… 181
加藤 健司（NPO法人いわてソーシャルサポートセンター）
- P6-5 精神科救急医療に関わる機関における精神疾患合併症観察基準活用の課題 …… 182
中山 晴美（栃木県精神保健福祉センター）
- P6-6 精神科救急急性期病棟における強度行動障害ワーキンググループの介入の実際とスタッフの思い
～強度行動障害を有する患者の一事例を通して～ …… 183
永田 恵介（岡山県精神科医療センター）

ポスターセッション7 「その他」

17:10～18:40

座長：遠藤 仁（岩手県精神保健福祉センター）

- P7-1 精神科患者の入院状況の季節変動に関する検討 …………… 184
森田 睦郎（公益財団法人積善会日向台病院精神科）
- P7-2 埼玉医科大学病院における措置入院患者の身体合併症治療目的での転入院の実態調査 ……… 185
富田 光一（埼玉医科大学病院 神経精神科・心療内科）
- P7-3 既存機器を用いた院内のIoT環境の構築 ～ドアセンサーを用いた薬箱の作成を支援して～ … 186
石黒 千喜（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P7-4 岩手県精神科救急情報センターにおける精神科救急医療施設紹介の現状について …………… 187
佐藤 駿介（NPO法人いわてソーシャルサポートセンター）
- P7-5 沖縄県の精神科救急医療システムの稼働状況と課題 ―公立病院と民間病院の連携体制― …… 188
菊地 龍佑（沖縄県立精和病院／山形県立こころの医療センター）
- P7-6 京都府北部地域における精神科時間外受診の実態調査 …………… 189
後藤 優友（国立病院機構舞鶴医療センター、精神科）
- P7-7 精神保健福祉士が夜間帯に相談対応を行なう意義を再考する …………… 190
平川 裕士（雁の巣病院）

第2日目 プログラム 10月25日(金) 第1会場 (7F 小田島組☆ほ～る)

理事長講演

9:00～9:45

精神科救急・急性期ケアの技術論に立ち返る…………… 38

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

大会長企画特別講演2

9:50～10:45

大規模災害時のDMAT活動の変遷 ～ DPATとの協働～…………… 46

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：眞瀬 智彦（岩手医科大学医学部救急・災害医学講座）

教育セミナー3

10:50～11:40

精神科救急現場の臨床研究 how-to …………… 58

座長：佐藤 雅美（一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院）

演者：八田耕太郎（順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学）

大会長企画ランチョンセミナー4

12:00～13:00

インターネット・ゲーム依存の予防と対処 …………… 144

座長：遠藤 仁（岩手県精神保健福祉センター）

演者：中山 秀紀（北仁会旭山病院）

共催：第32回日本精神科救急学会学術総会

大会長企画特別講演3

13:10～14:00

東日本大震災大津波からの復興、今だから思うこと…………… 48

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：小田 祐士（岩手県野田村長）

大会長企画教育講演

14:10～15:00

自殺予防と危機介入—救急現場でのDo & Don't …………… 52

座長：藤井 千代（国立研究開発法人国立・精神神経センター精神保健研究所地域精神保健・法制度研究部）

演者：張 賢徳（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

シンポジウム11 「精神科救急の守備範囲」

15:10～16:40

座長：澤 温（社会医療法人北斗会さわ病院）
来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

SY11-1 精神科救急の守備範囲	116
澤 温（社会医療法人北斗会さわ病院）	
SY11-2 精神科救急医療体制整備事業および精神科救急医療施設の責任守備範囲	117
平田 豊明（木村病院・千葉県総合救急災害医療センター）	
SY11-3 救急医と精神科医との連携	118
寺山 毅郎（自衛隊中央病院 救急科）	
指定発言	119
来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）	

第2日目 プログラム 10月25日(金) 第2会場 (8F 会議室804(A))

理事長講演 (第1会場の中継)

9:00~9:45

精神科救急・急性期ケアの技術論に立ち返る…………… 38

座長：大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

演者：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

シンポジウム7 「精神科救急急性期の作業療法」

10:10~11:40

座長：岩根 達郎（京都府立洛南病院）

杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

SY7-1 急性期における作業療法士の役割…………… 94

香山 明美（東北文化学園大学）

SY7-2 精神科救急・急性期における作業療法 ～自殺未遂や自傷行為に焦点を当てて～ …… 95

林 良太（関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科／医療法人杏和会 阪南病院）

SY7-3 精神科救急急性期における作業療法 ～公的病院での実践と今後について思うこと～ …… 96

村尾 利之（地方独立行政法人岡山県精神科医療センター）

指定発言 …… 97

杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

ランチョンセミナー5

12:00~13:00

統合失調症の救急・急性期治療ストラテジーを再考する

～エビデンス・ガイドライン・使用経験をもとに～ …… 145

座長：角藤 芳久（宮城県立精神医療センター）

演者：石塚 卓也（医療法人社団積信会 長谷川病院）

共催：住友ファーマ株式会社

シンポジウム9 「総合病院における精神科救急の新たな取り組みと課題」

13:30~15:00

座長：河西 千秋（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）

橋本 聡（国立病院機構熊本医療センター精神科）

SY9-1 一般救急における精神科症例への対応：その変遷 …… 106

三宅 康史（帝京大学医学部救急医学講座／同附属病院高度救命救急センター）

SY9-2 救急病院に所属する精神保健福祉士の役割と課題 …… 107

服部 耀（国立病院機構熊本医療センター地域医療連携室）

SY9-3 自殺未遂者に対する企図直後からの精神科作業療法 …… 108

阿部 雅（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）

シンポジウム12 「自殺未遂者医療をめぐるトピックス」

15:10～16:40

座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

張 賢徳（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所）

SY12-1 一般救急医療における自殺未遂者レジストリの試み 122

三宅 康史（帝京大学医学部救急医学講座／同附属病院高度救命救急センター）

SY12-2 自殺未遂者医療の展望 123

河西 千秋（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）

SY12-3 精神科救急医療における自殺未遂者ケアとその課題 124

杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

SY12-4 自殺未遂者医療に対する診療報酬算定 125

大塚耕太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

第2日目 プログラム 10月25日(金) 第3会場 (8F 会議室804(B))

シンポジウム8 「地域のニーズに対応するために必要な精神科救急医療の構造変革 ～精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを踏まえて～」

10:10～11:40

座長：来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）
船山 道隆（足利赤十字病院神経精神科）

- SY8-1 総合病院で行う精神科救急医療の理想像と現実 100
船山 道隆（足利赤十字病院 神経精神科）
- SY8-2 精神科救急急性期医療に求められる地域に不足しているニーズに応じた地域定着支援 101
木村 大（学会会木村病院）
- SY8-3 地域のニーズに対応する精神科救急医療の姿
～単科精神科病院に求められる診療ニーズと対応について～ 102
来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）
- 指定発言 103
来住 由樹（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）

ランチョンセミナー6

12:00～13:00

スーパー救急から暮らし支援まで ～地域移行、地域定着に向けたLAIの可能性～ 146
座長：杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）
演者：智田 文徳（社会医療法人智徳会未来の風せいわ病院）
共催：ヤンセンファーマ株式会社

シンポジウム10 「精神科救急における行動制限最小化の試み」

13:30～15:00

座長：森川 将行（三重県立こころの医療センター）
赤田卓志朗（群馬県立精神医療センター）

- SY10-1 行動制限最小化に向けた当院の取り組み 110
新井 明子（地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター）
- SY10-2 精神科救急病棟における行動制限最小化の試み 111
堀内 幹也（公益財団法人復康会沼津中央病院）
- SY10-3 山梨県立北病院の取り組み 112
三澤 史斉（山梨県立北病院）
- 指定発言 113
杉山 直也（公益財団法人復康会 沼津中央病院）

医療政策委員会プロジェクト

15:10～16:40

受診前相談研修 138
演者：西村 由紀（特定非営利活動法人メンタルケア協議会）
塚本 哲司（地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立精神医療センター）

第2日目 プログラム 10月25日(金) 第4会場 (8F 会議室803)

教育研修コース 「何をもって退院は無理と判断し、何をもって退院は可能と判断するのか」

9:00～10:45

座長：堀川 公平（医療法人コミュニテ風と虹のぞえ総合心療病院）

川畑 俊貴（医療法人稲門会いわくら病院）

- 1 退院の条件を考える～「病識」は退院の必要条件か？ …………… 128
平田 豊明（医療法人学術会木村病院・千葉県総合救急災害医療センター）
- 2 何をもって退院可否を判断するのか—精神科外来看護師の立場から …………… 129
佐藤 雅美（一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院）
- 3 「何をもって退院は無理と判断し、何をもって退院は可能と判断するのか」
精神保健福祉士の立場から考える …………… 130
加藤 雅江（杏林大学保健学部健康福祉学科）

災害支援報告会

11:10～12:00

能登半島地震について—災害拠点精神科病院での経験から— …………… 134

座長：深見 悟郎（千葉県総合救急災害医療センター）

演者：木谷 知一（石川県立こころの病院）

INARSコース

12:20～16:40

第32回日本精神科救急学会学術総会併設INARSコース

INARS（アイナース, Immediate Nursing Assessment Recognition Stabilization） …………… 136

演者：大森 教成（伊勢赤十字病院 救急部）

第2日目 プログラム 10月25日(金) ポスター会場(5Fギャラリー)

ポスターセッション8 「薬物療法以外の治療」

10:10~11:40

座長：森川 将行（三重県立こころの医療センター）

- P8-1 ギャンブル依存症患者治療マニュアル作成報告書 191
西田 歩未（昭和大学附属烏山病院）
- P8-2 自殺企図後の14歳の患者にm-ECTを行い自宅退院となった一例 192
松尾 悠史（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室）
- P8-3 医療機関の依存症院内ミーティングが当事者らにどのように捉えられているのか？ 193
山崎 聡（医療法人須藤会土佐病院）
- P8-4 ECTにより躁転しその後の治療に難渋した周産期発症うつ病の一例 194
飯田 倫子（こころホスピタル草津）
- P8-5 ECT施行中の心停止発生率とその要因 195
佐藤健太郎（医療法人財団厚生協会大泉病院）
- P8-6 精神科急性期治療におけるm-ECT施行状況の調査 196
山里 優（昭和大学 医学部 精神医学講座）

ポスターセッション9 「薬物療法・ガイドライン」

10:10~11:40

座長：福本健太郎（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

- P9-1 精神科救急入院におけるBrexipiprazoleからAripiprazole持続性注射剤導入についての検討
～退院早期の治療失敗を低減するために 第2報～ 197
森川 文淑（医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院）
- P9-2 急性増悪期統合失調症患者を対象としたルラシドンのPANSS Marder 5因子及び個別項目に
対する効果：第3相検証的試験（JEWEL試験）の事後解析 198
高井健太郎（住友ファーマ株式会社メディカルサイエンス部）
- P9-3 パリペリドン持続性注射剤で患者の予後は改善するか
～12週製剤への移行への考察も含めて～ 199
入来 晃久（大阪精神医療センター）
- P9-4 制度上有害事象を放置したままのクロザピン推進は誤りである 200
中島 直（多摩あおば病院）
- P9-5 修正型電気痙攣療法におけるスキサメトニウムの先発と後発医薬品の短期的有害事象の相違
－後方視的観察研究 201
粥川 敬太（成仁病院）

P9-6	治療に難渋した高齢者のてんかん重積状態の1例	202
	柞木田礼子（つがる総合病院）	
P9-7	LAI治療を見据えた精神科救急病棟での薬物療法の推移	203
	坂田 睦（医療法人コミュニテ風と虹 臨床精神薬理研究室）	
P9-8	当院におけるクロザピンおよびN-デスメチルクロザピンの薬物血中濃度とその薬学的背景について	204
	和田 智仁（社会医療法人居仁会 総合心療センターひなが 診療技術部薬剤課／同 クロザリル委員会）	
P9-9	クロザリル導入症例は急性期で多いのか	205
	古賀由李奈（大阪精神医療センター）	

ポスターセッション10 「自殺関連」

10:10～11:40

座長：山家 健仁（岩手医科大学附属病院児童精神科）

P10-1	北海道に移動して旭川圭泉会病院に入院した患者の検討，及び日本国内の自殺企図者の都道府県間移動に関する考察	206
	菅野 公貴（医療法人社団圭泉会 旭川圭泉会病院）	
P10-2	精神科病床のない総合病院における精神科及び産科の連携 —聖路加国際病院における取り組み—	207
	大内 衆衛（聖路加国際病院 精神科）	
P10-3	精神科救急入院料病棟で実施している自殺リスク評価が看護師に与える効果と課題	208
	尾井 絢音（大阪精神医療センター）	
P10-4	北見赤十字病院に救急搬送された自殺企図事例の実態	209
	古俣 皓涼（北見赤十字病院神経精神科）	
P10-5	墜落外傷のため救命救急センターに入院となった自殺未遂者の臨床的特徴	210
	宮崎 秀仁（横浜市立大学精神医学教室／鵬友会 横浜ほうゆう病院）	
P10-6	当院入院患者における自殺企図・自傷行為のリスク因子および今後のリスクマネジメントの検討	211
	川上今日子（こころホスピタル草津）	
P10-7	札幌医科大学附属病院における神経精神科と高度救命救急センターの連携強化による臨床効果	212
	吉本 磨央（札幌医科大学）	
P10-8	北海道における救急患者精神科継続支援の実施状況	213
	石橋竜太郎（札幌医科大学医学部神経精神医学講座）	
P10-9	自殺未遂者の心理社会的機能に関する後方視的研究	214
	阿部 雅（札幌医科大学附属病院神経精神科／札幌医科大学医学部神経精神医学講座）	

ポスターセッション11 「精神科看護(2)」

10:10～11:40

座長：小泉 文人（岩手医科大学医学部神経精神科学講座）

- P11-1 パーソナリティ障害の患者に治療の枠組みを設定したことでの患者の変化 …… 215
長津 寛紀（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P11-2 業務カンファレンスの再開による看護師の意識変化 …… 216
高橋 暁（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P11-3 当院における身体合併症看護の現状と課題 …… 217
中村 拓真（医療法人須藤会土佐病院）
- P11-4 クロザピン投与患者への看護の質向上に向けた取り組み …… 218
本田 大地（医療法人財団 光明会 明石こころのホスピタル）
- P11-5 我慢を繰り返すA君の行動に隠された気持ち …… 219
神應寺夕輔（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえの丘病院 救急病棟）

ポスターセッション12 「多職種連携(2)」

10:10～11:40

座長：遠藤 仁（岩手県精神保健福祉センター）

- P12-1 精神科救急急性期医療入院料病棟での退院支援の充実に向けた多職種プログラムの構築 …… 220
佐伯 幸治（国立精神・神経医療研究センター病院）
- P12-2 精神科救急対応から考えるてんかん性精神病を巡る診療連携
～急性幻覚妄想状態を呈した外傷性難治てんかんのへの対応ケースから～ …… 221
速水 衛（浅井病院）
- P12-3 精神科救急急性期医療入院料病棟に入院した汚染恐怖のある児童に対する関わり
—多職種で取り組み早期退院につなげた事例— …… 222
野村 昂樹（総合診療センターひなが）
- P12-4 通院が困難な患者に対し、多職種と連携し訪問看護が導入できるようになった症例 …… 223
山崎 貴都（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P12-5 精神科身体合併症病棟における病棟薬剤師の取り組み
～介入事例や入院患者のデータから見る薬剤師の役割と現状の課題～ …… 224
高橋 治樹（地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 薬剤部／地方独立行政法人
静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター 薬剤室）
- P12-6 当院のLAI施行における筋注手技の実態 —MIMICstudyを通して— …… 225
中山 紗絵（弓削病院、看護部）

ポスターセッション13 「退院支援・地域支援・家族支援」

10:10～11:40

座長：智田 文徳（社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院）

- P13-1 外国籍統合失調症患者の一例 ～外国人精神科患者への支援について～ …… 226
佐橋 篤佳（愛知県精神医療センター）
- P13-2 高齢患者の当院における状況と、県内精神科病院との病病連携に関する調査研究
～超高齢社会における連携のあり方についての考察～ …… 227
伊木 威和（宮城県立精神医療センター）
- P13-3 当院精神科救急病棟における気分障害プログラムによる認知機能改善効果：
非ランダム化比較試験 …… 228
山本 和弘（昭和大学横浜市北部病院総合サポートセンター）
- P13-4 愛知県・名古屋市における児童相談所との受診連携強化に関する取り組み …… 229
鈴木佳乃子（愛知県精神医療センター）
- P13-5 地域定着に向けた他医療機関との連携からの学び ～精神科退院時共同指導会議を通して～… 230
深谷 佳弘（桶狭間病院藤田こころケアセンター）
- P13-6 認知症・高齢者専門精神科救急急性期医療入院料病棟のあゆみ
～MHSWの立場から3年を振り返って～ …… 231
白石 央（医療法人 優なぎ会 雁の巣病院）
- P13-7 入院中から社会資源導入への取り組みの強化 ～外来研修から見たもの～ …… 232
時任 健太（桶狭間病院 藤田こころケアセンター）
- P13-8 ドアセンサーを用いた「見守り薬箱」の可能性 …… 233
坪井 宗二（桶狭間病院藤田こころケアセンター）